

証券コード：7369



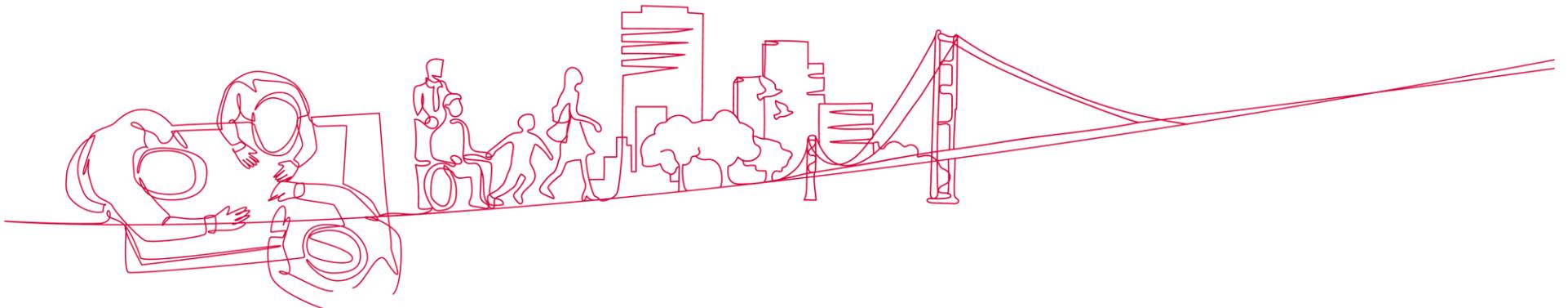
2025年6月期
決算説明資料

2025年8月13日（水）

株式会社メイホーホールディングス
代表取締役社長 尾松 豪紀

変わる勇気が、
未来を変える。

- 2025年6月期 業績
- 2026年6月期 業績予想
- 今後の取り組み
- Appendix



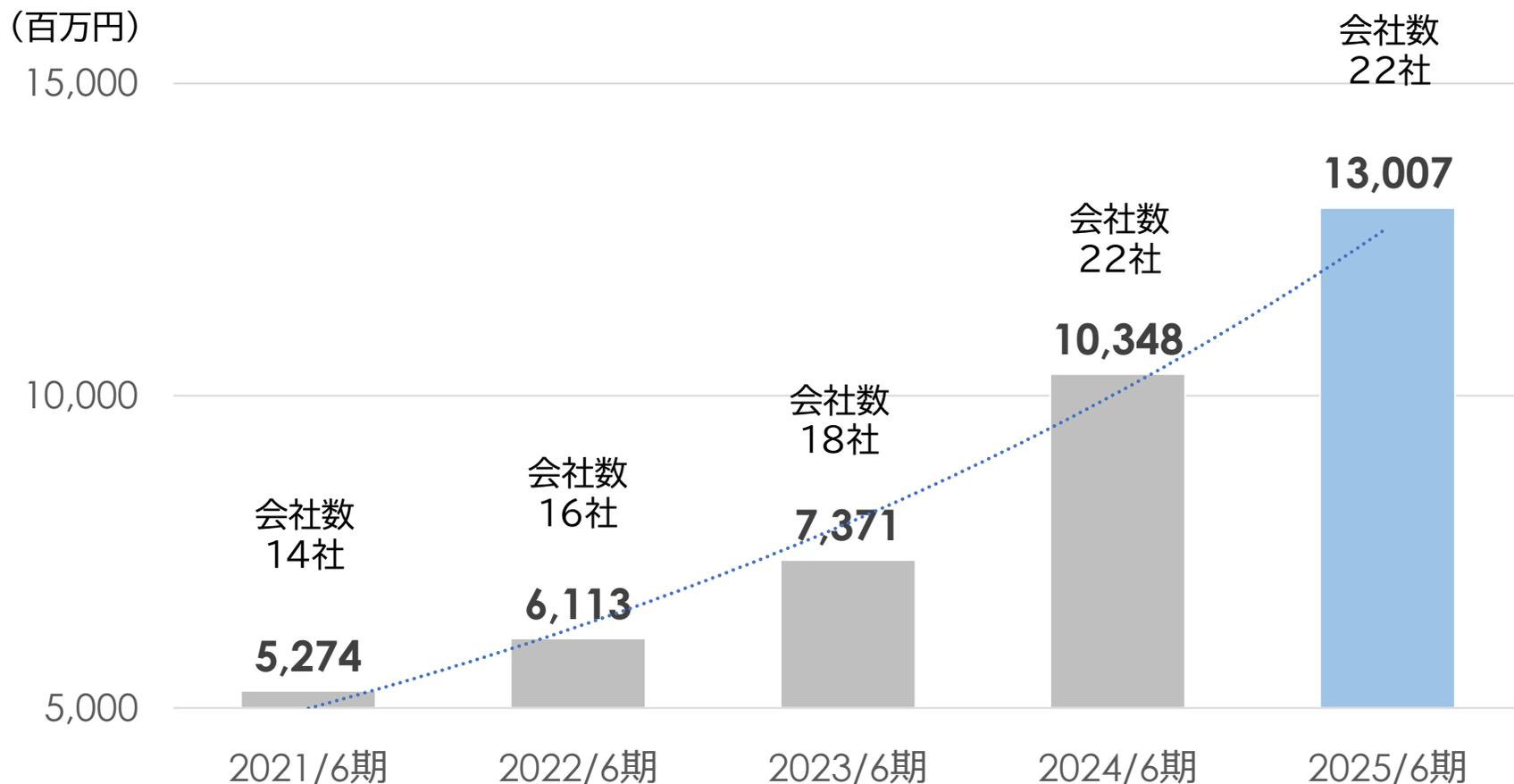
- 売上高 13,007百万円 (前期比 2,659百万円増)
- 営業利益 472百万円 (前期比 326百万円増)
- EBITDA 1,015百万円 (前期比 356百万円増)

(百万円)

	2024/6期	2025/6期	増減額	増減率 (%)
売上高	10,348	13,007	2,659	25.7
営業利益	147	472	326	221.9
EBITDA	590	1,015	426	72.1
経常利益	89	444	356	401.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	△88	168	256	-

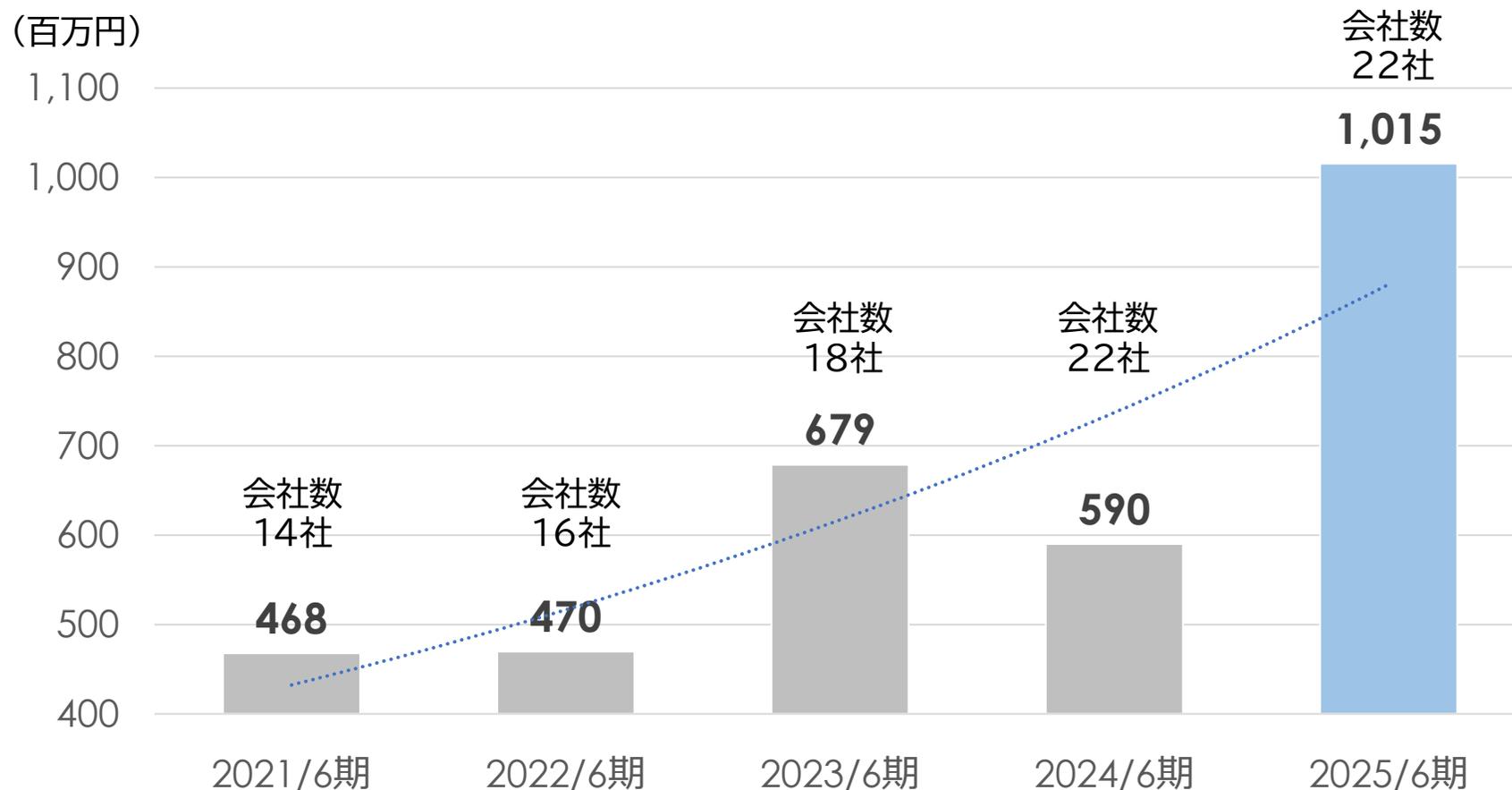
※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

- グループネットワークの拡大にともない売上高は着実に増加



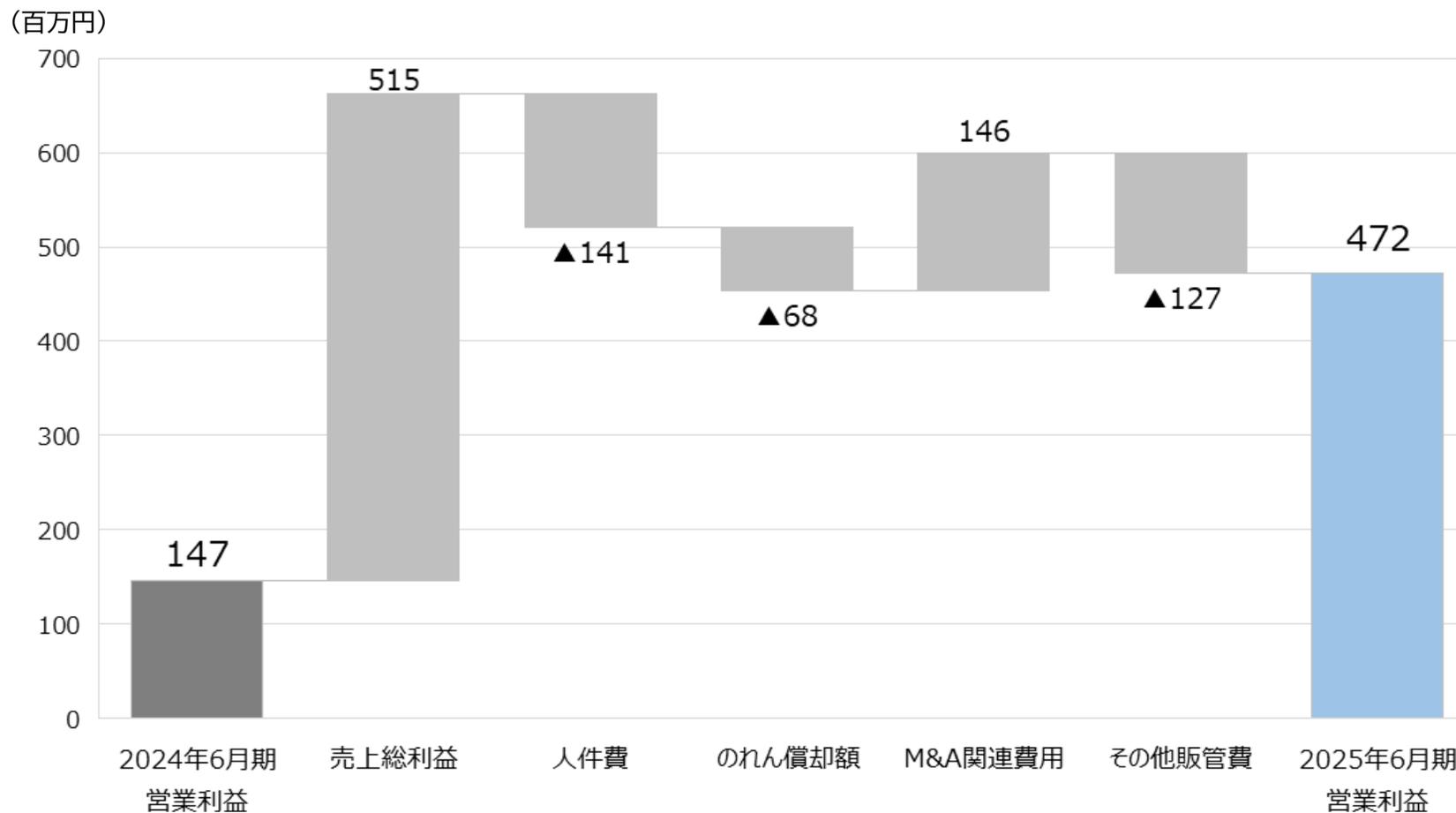
※グループ会社数は当社を含む。2025年6月期は、組織再編により1社減、M & Aにより1社増。

- グループネットワークの拡大にともないEBITDAも力強く増加

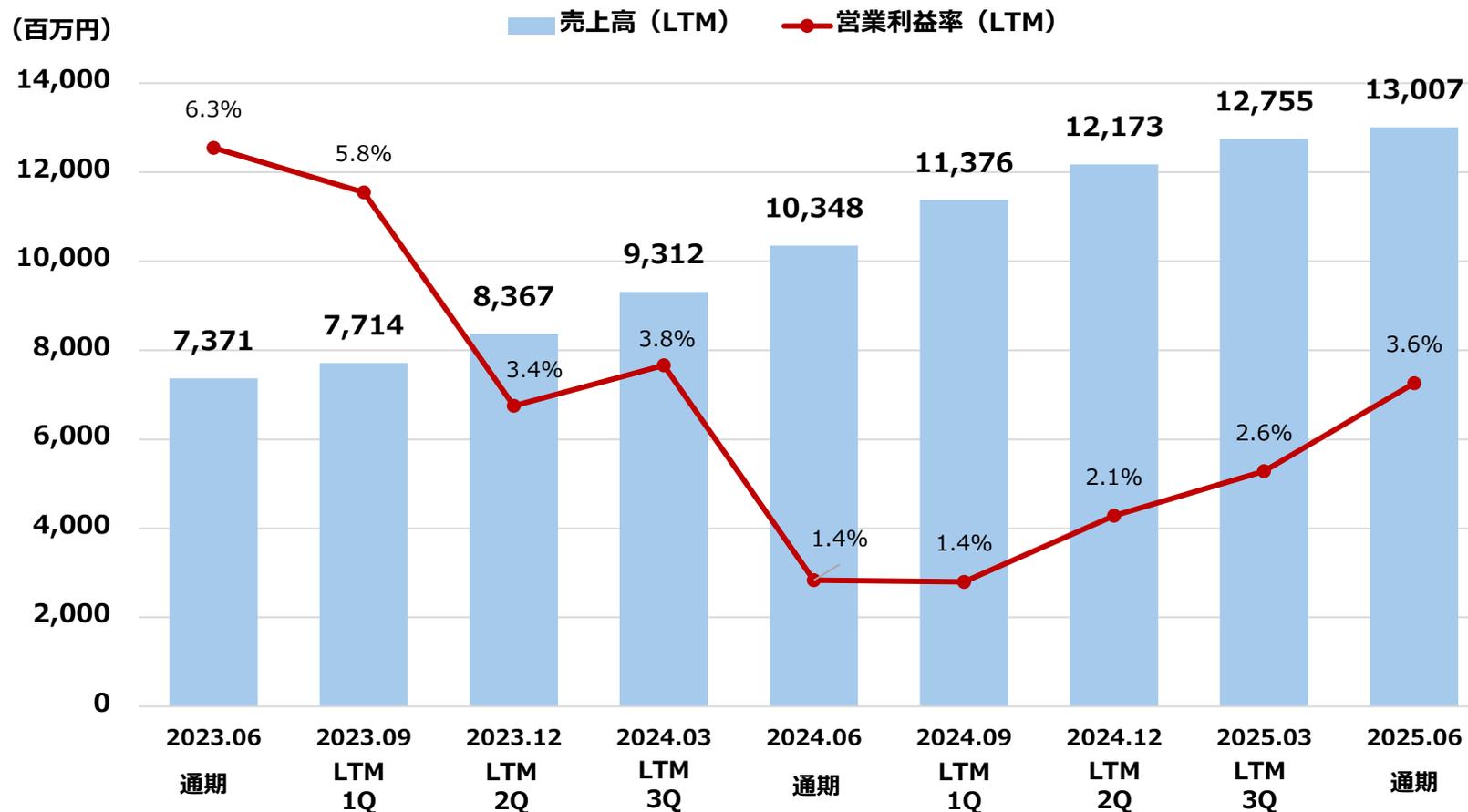


※グループ会社数は当社を含む。2025年6月期は、組織再編により1社減、M & Aにより1社増。

- 前期（24年6月期）に加入した今田建設、レゾナゲートの業績が通年で寄与
- 前期と比較して、M & A 関連費用の減少が利益増に寄与

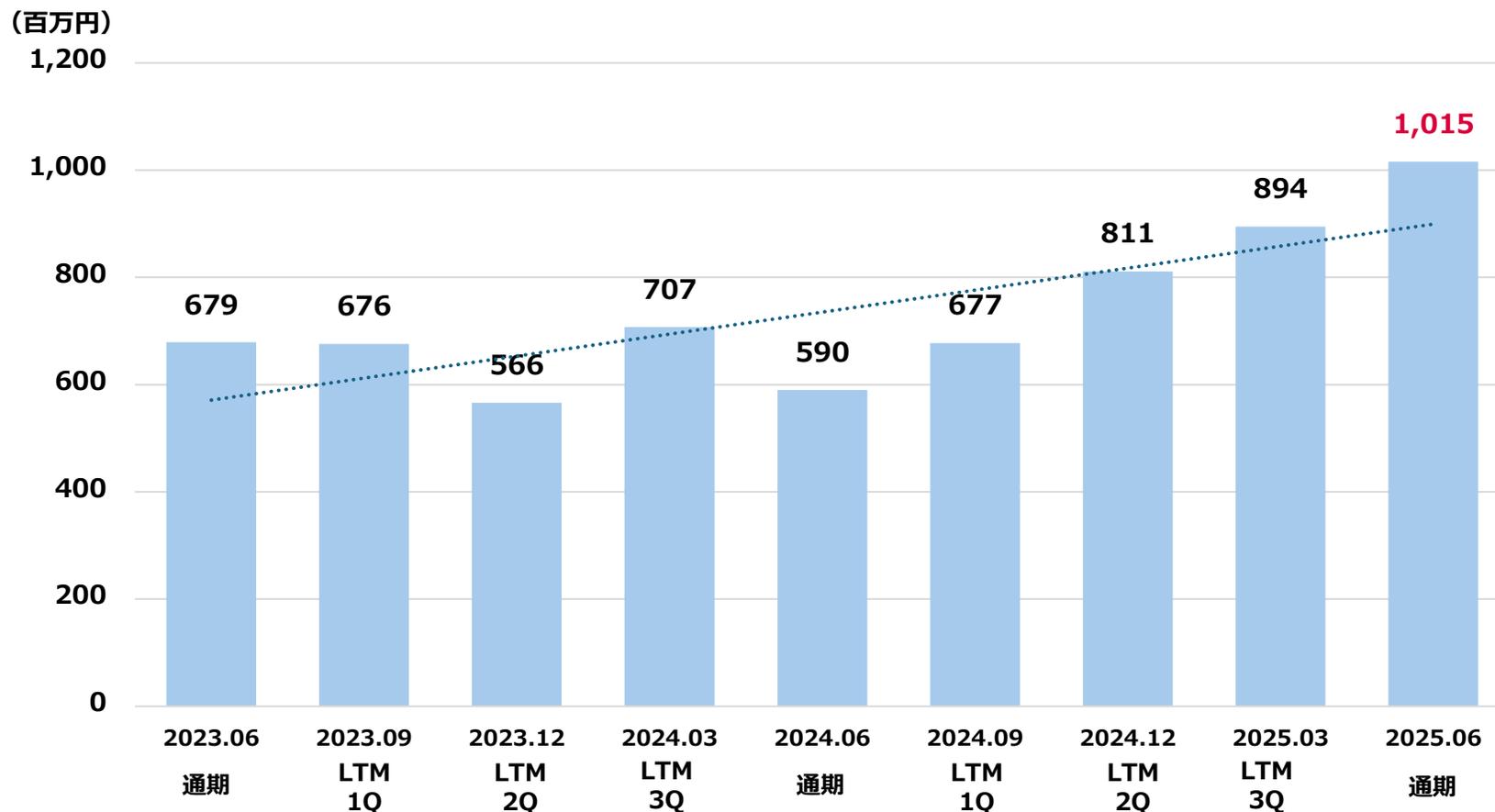


- 売上高（LTM）は着実に増加



※LTM (Last Twelve Months) は、直近12か月間に換算した実績値
LTM = 今期四半期実績[累計] + (前期通期実績-前期同四半期実績[累計])

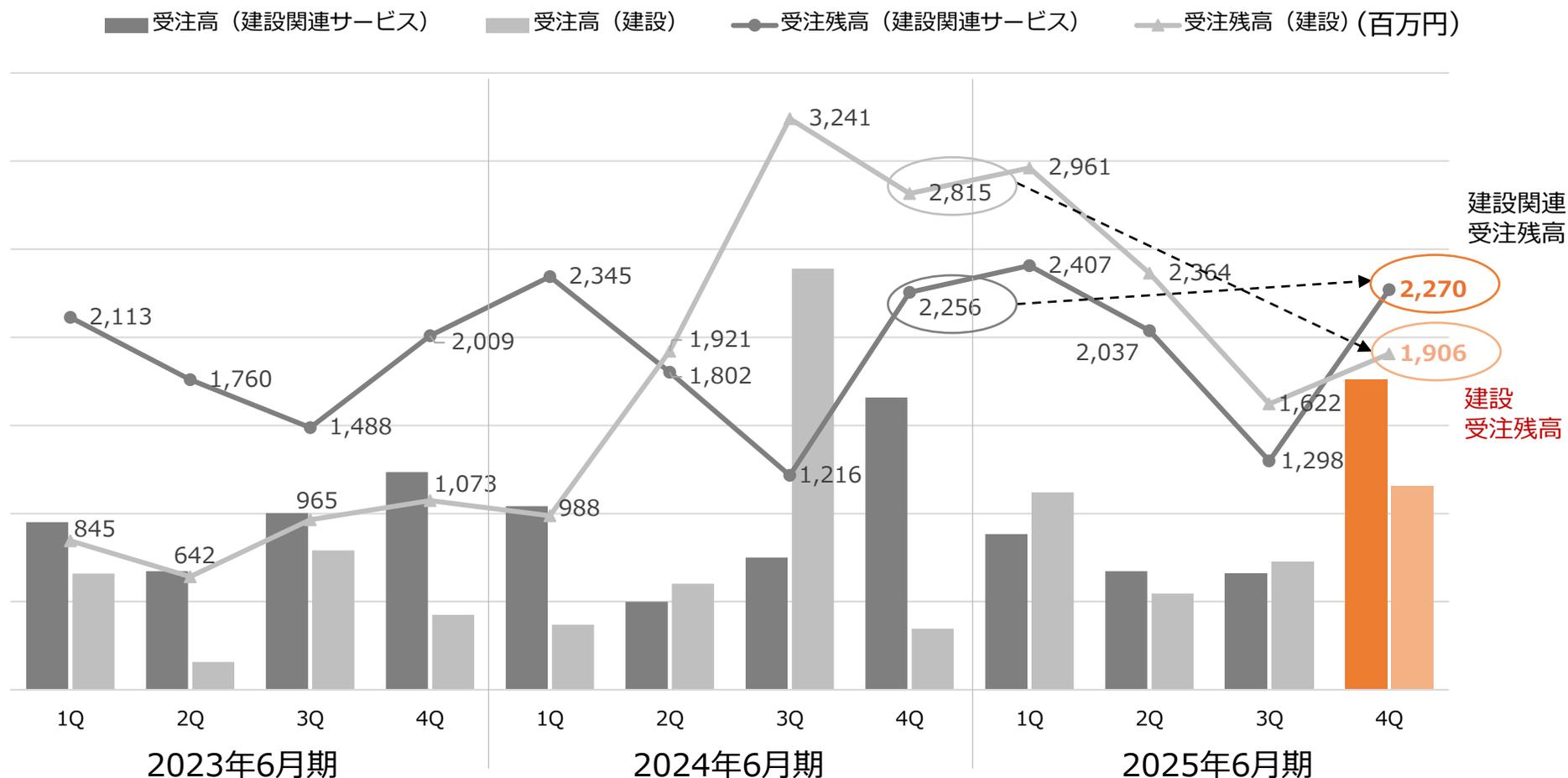
- EBITDA (LTM) は通期で1,000百万円を突破



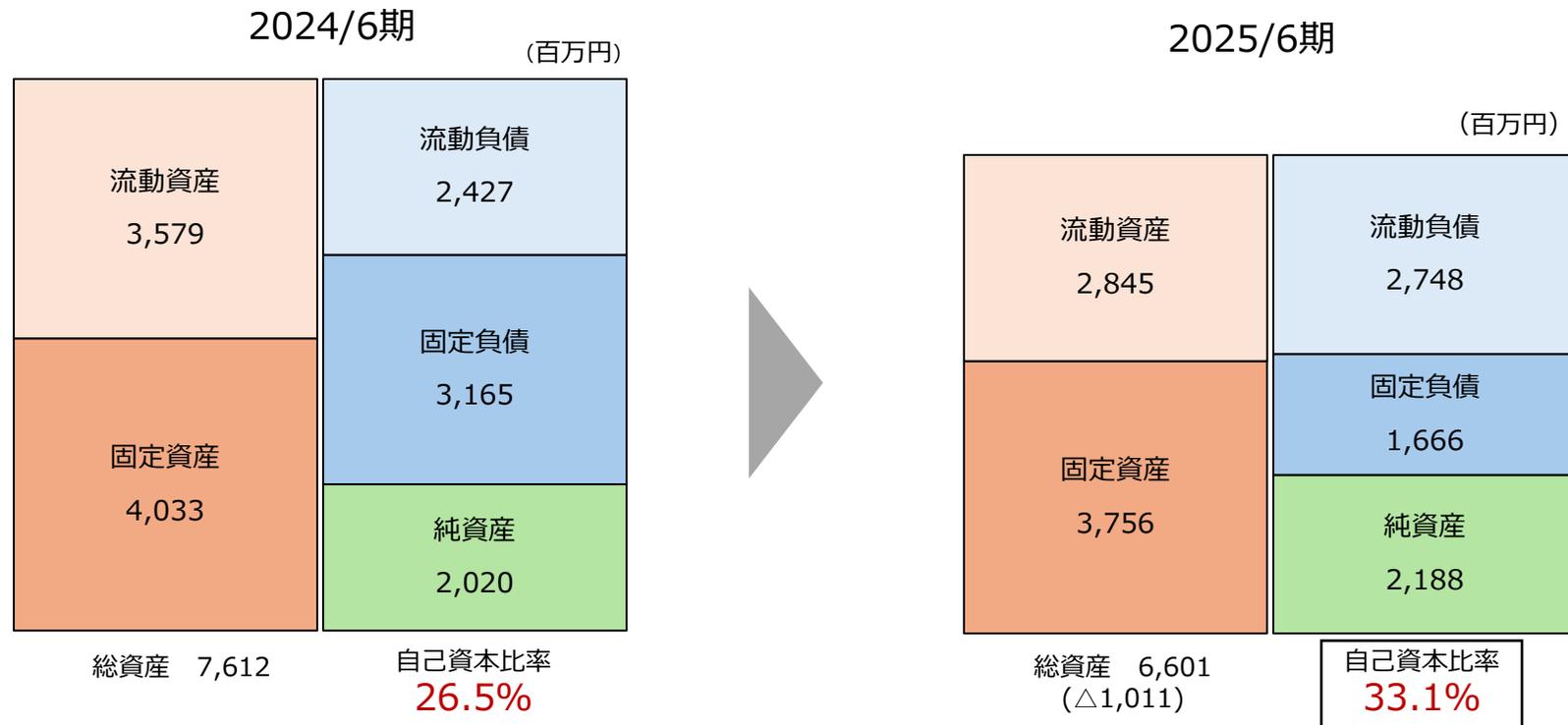
- ※ 1 LTM (Last Twelve Months) は、直近12か月間に換算した実績値
LTM = 今期四半期実績[累計] + (前期通期実績 - 前期同四半期実績[累計])
- ※ 2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

受注高と受注残高の推移

- 受注残高は、建設関連は前期並み、建設は前期比反動減となったが、受注タイミングのズレによるものであり、想定した振れ幅の中で推移



- 総資産 6,601百万円 (前期比 1,011百万円減)
- 流動資産 2,845百万円 (同 734百万円減)
- 固定資産 3,756百万円 (同 277百万円減)
- 流動負債 2,748百万円 (同 321百万円増)
- 固定負債 1,666百万円 (同 1,499百万円減)
- 純資産 2,188百万円 (同 167百万円増)



・ 長期借入金の圧縮を進め、自己資本比率は30%台を回復

(百万円)

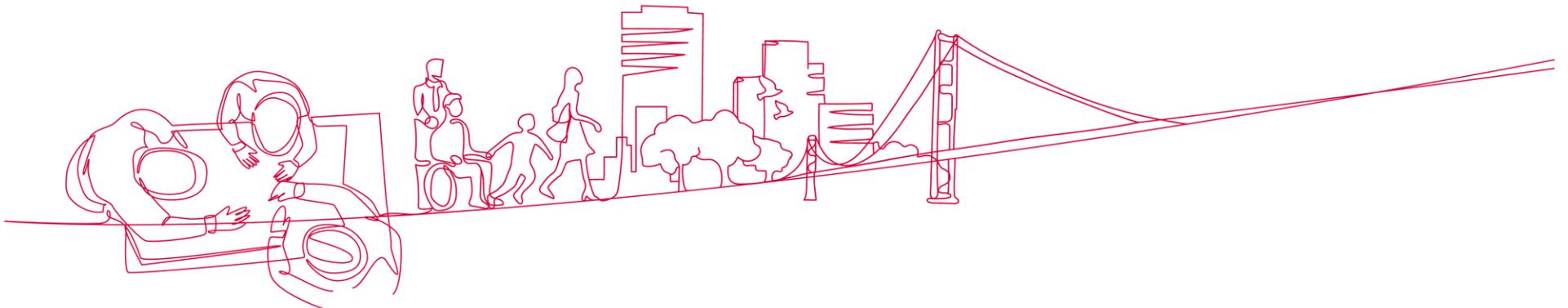
	2024/6期	2025/6期	増減額
流動資産	3,579	2,845	△734
(主な内訳)			
現金及び預金	1,352	754	△598
受取手形等及び売掛金	1,882	1,777	△104
原材料及び貯蔵品	31	33	3
固定資産	4,033	3,756	△277
(主な内訳)			
有形固定資産	1,301	1,471	169
無形固定資産	2,418	2,035	△383
内、のれん	2,314	1,983	△331
投資その他資産	314	251	△63
資産合計	7,612	6,601	△1,011

	2024/6期	2025/6期	増減額
流動負債	2,427	2,748	321
(主な内訳)			
支払手形及び買掛金	696	756	60
短期借入金	0	0	0
1年内返済予定長期借入金	358	391	34
リース債務(流動)	11	11	△0
固定負債	3,165	1,666	△1,499
(主な内訳)			
長期借入金	2,776	1,313	△1,463
リース債務(固定)	29	26	△3
負債合計	5,592	4,414	△1,179
純資産	2,020	2,188	167
負債・純資産合計	7,612	6,601	△1,011

ネットDELレシオ	0.90	0.45	-0.45
自己資本比率	26.5%	33.1%	6.6%

※のれんは、個社単体計上分を含む

- 2025年6月期 業績
- **2026年6月期 業績予想**
- 今後の取り組み
- Appendix



• 売上高135億円、営業利益540百万円

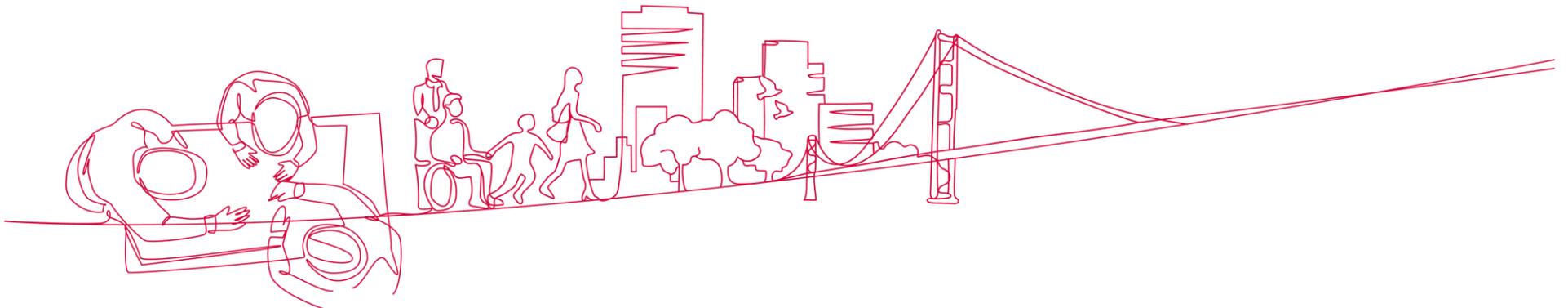
(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2025/6期 (A)	13,007	472	444	168
2026/6期 (B)	13,500	540	530	200
増減額 (B - A)	493	68	86	32
増減率 (%)	3.8	14.4	19.3	18.9

※新たなM&Aによる影響は考慮しておりません

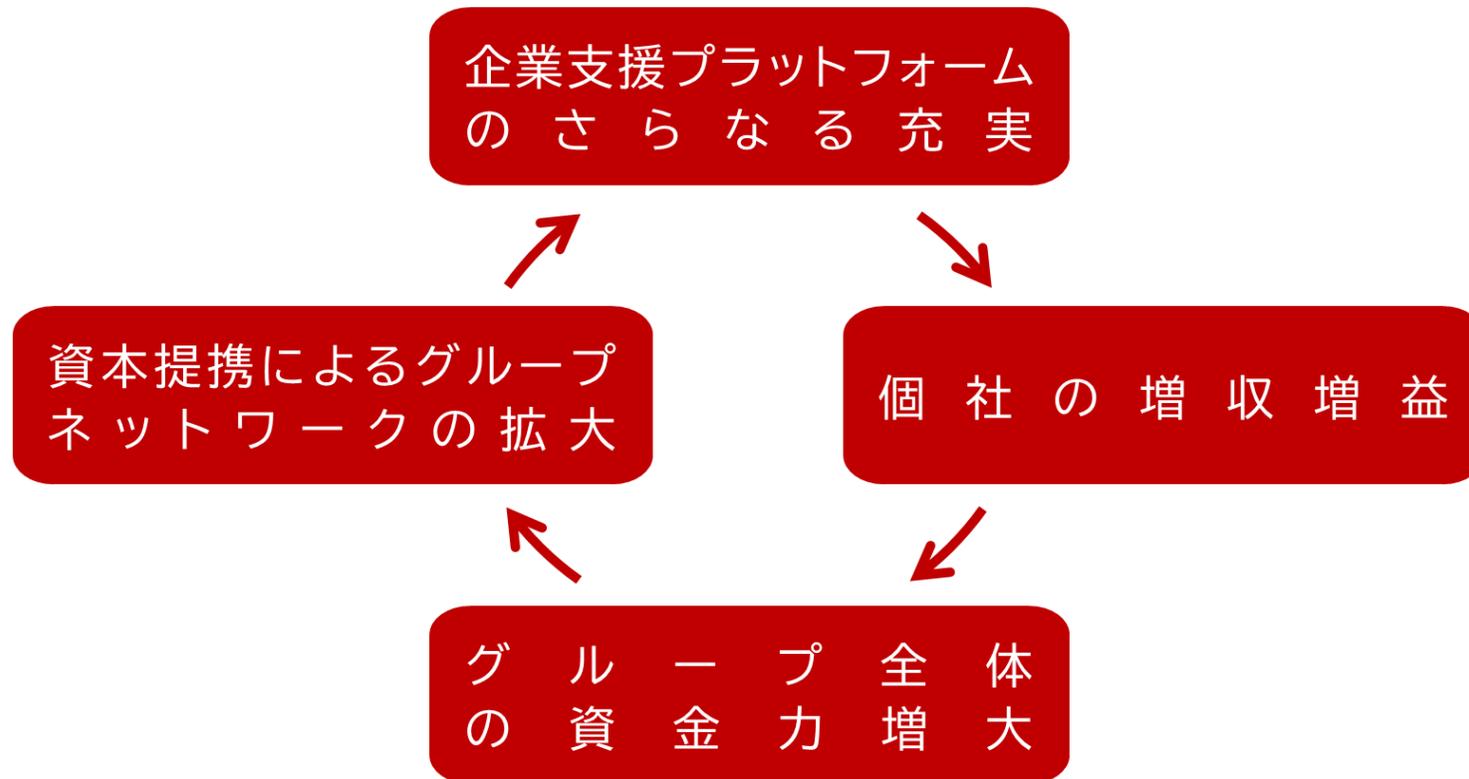
※ガソリン税の暫定税率が廃止されれば、公共事業費は縮小方向に圧力がかかり、特に地方・災害対応型のインフラ整備が停滞する可能性が高いため、売上高のオーガニック成長は5億円程度を見込んでおります

- 2025年6月期 業績
- 2026年6月期 業績予想
- 今後の取り組み
- Appendix



メイホーグループの成長サイクルを表すのが「弾み車」です。

回転するほど、グループの資金力・ネットワークが拡大し、増収増益企業の共創に繋がる好循環を生み出す様子を表しています。



※弾み車は、ジム・コリンズ著、「ビジョナリーカンパニー 弾み車の法則」で紹介されたフレームワーク

※当社グループの弾み車は事業の拡大に応じて適時見直しを行っており、上記は2025年7月改訂

◆ 中小企業の解決すべき課題

経営者の高齢化と事業承継問題	人材・資源の不足	デジタル化の遅れ	生産性の低さ
外部環境変化への対応力不足	資金調達の制約	地域経済と密着しすぎた構造	海外展開・輸出力の弱さ



◆ メイホーグループの成長戦略

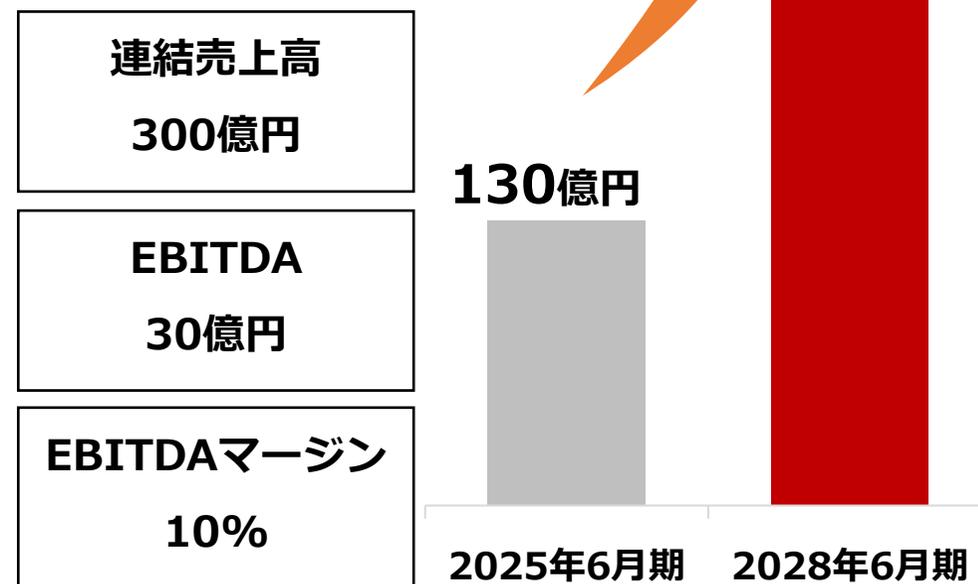
- 非連続な成長を実現する
従業員承継型M&Aの推進
- 各企業のオーガニック成長を後押しする
企業支援プラットフォームの提供

◆ メイホーサーティービリオンドライブ

中小企業と共に地域から日本を再起動する

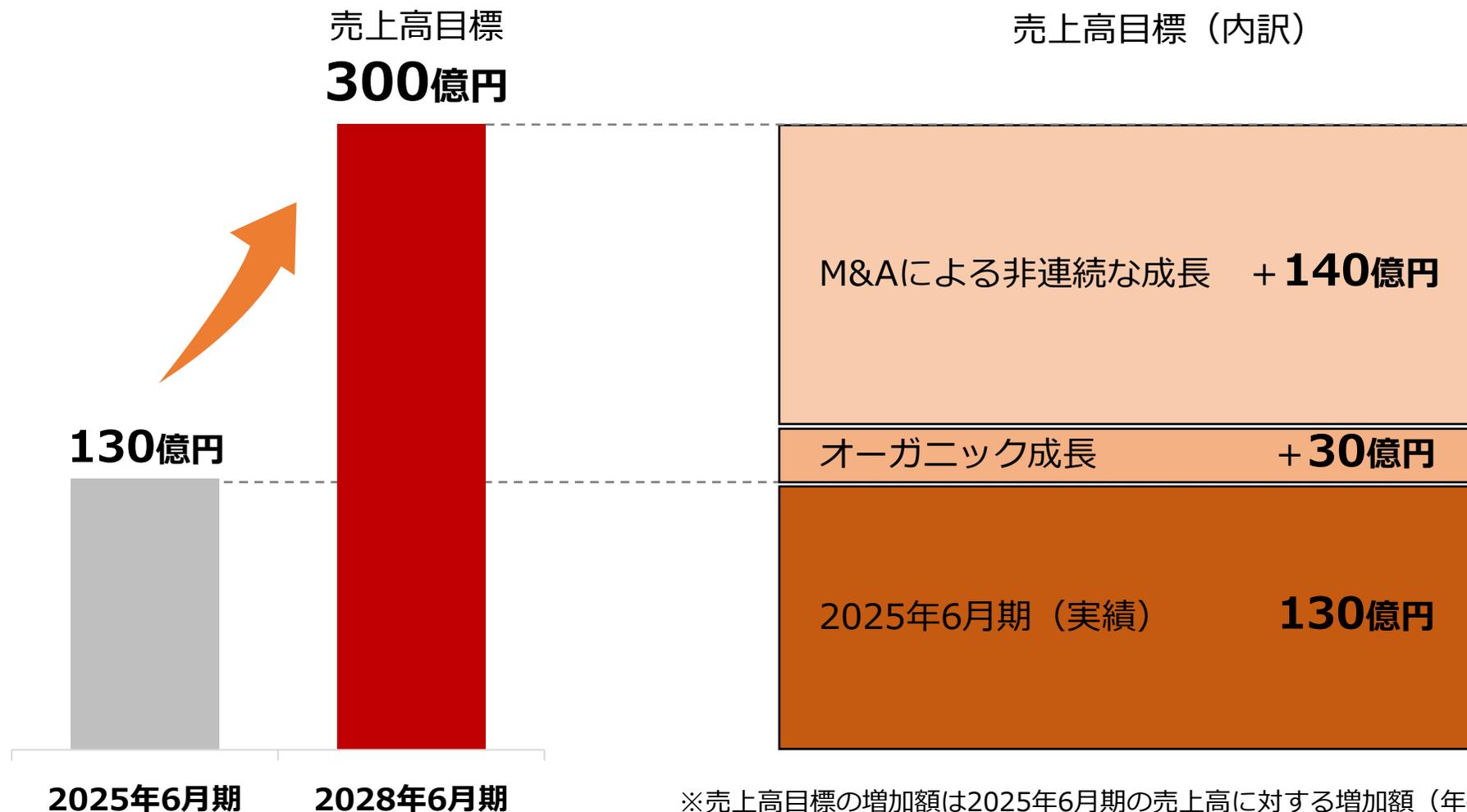
人・企業・地域の「つながり」を価値と捉え
経営支援型M&Aと経営哲学の共有を通じて
持続可能な地域創生モデルを築く

300億円

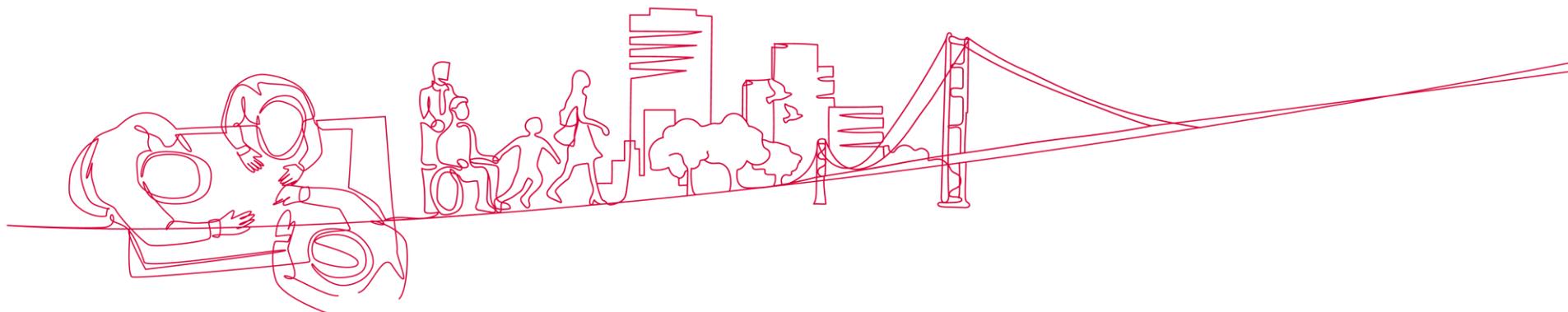


※中期経営計画の詳細につきましては、中期経営計画 2026-2028（メイホーサーティービリオンドライブ）をご参照ください。

2028年6月期 連結売上高300億円を目指す



- 2025年6月期 業績
- 2026年6月期 業績予想
- 今後の取り組み
- Appendix



2025年6月期
事業セグメント別業績
&
トピックス

- ・ 介護は新規事業にチャレンジ、他の事業はいずれも前期比増収増益

(百万円)

事業セグメント	売上高			営業利益			営業利益増減額の 主な変動要因
	24/6期	25/6期	増減額	24/6期	25/6期	増減額	
建設関連サービス	3,930	4,172	242	455	567	112	・ 繰越業務等の期首受注残高の消化
人材関連サービス	2,437	3,504	1,067	124	205	81	・ 既存の人材派遣事業が好調 ・ レゾナゲートの業績が通年で寄与
建設	3,190	4,454	1,263	△49	227	276	・ 今田建設の業績が通年で寄与 ・ のれん償却額の増加
介護	792	878	85	127	99	△28	・ 住宅型有料老人ホームの開設に伴う費用先行
全社調整 (差引)	△1	△1	-	△511	△626	-	
連結	10,348	13,007	2,659	147	472	326	

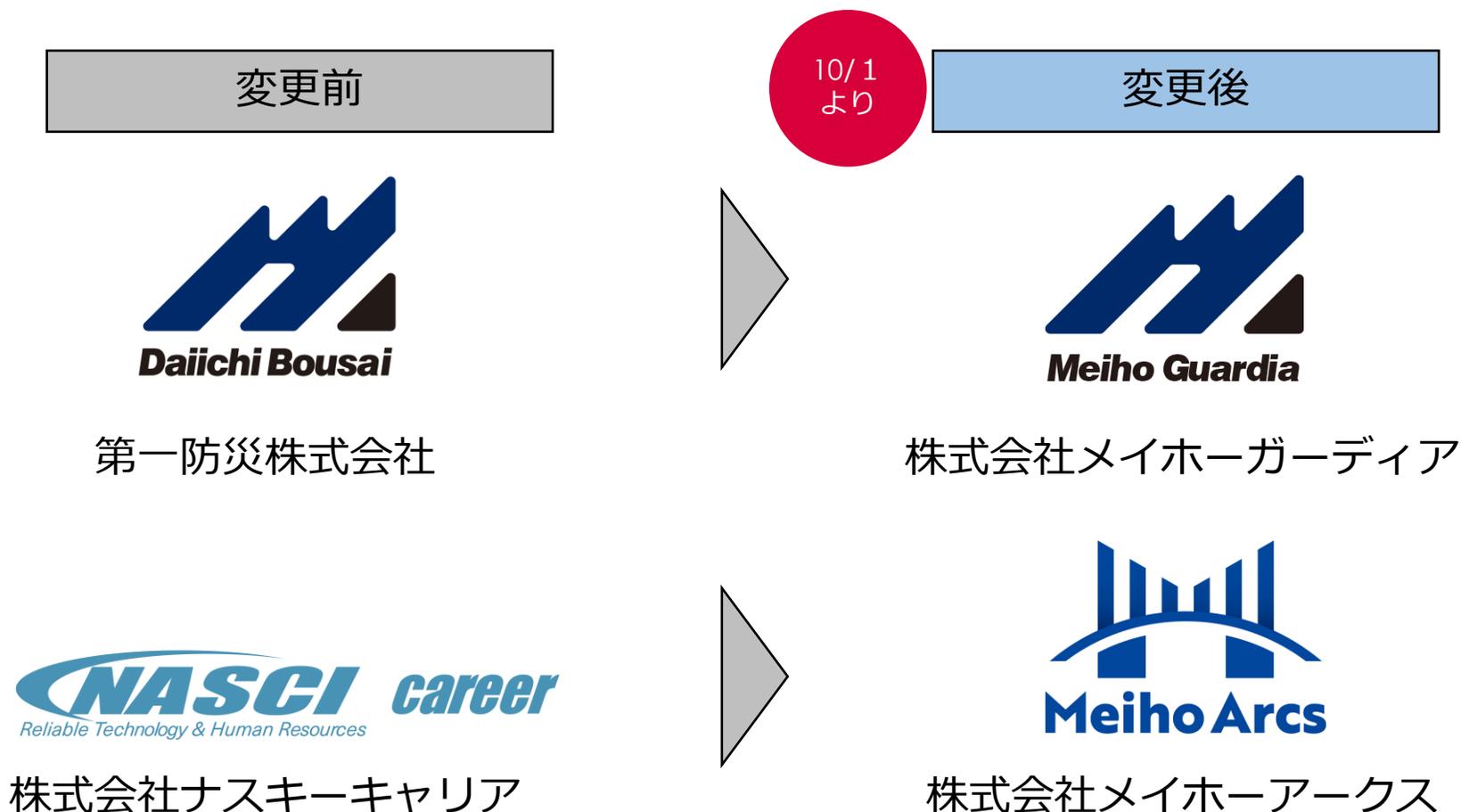
2026年6月期 事業セグメント別通期業績予想

- 建設は利益率改善、介護は事業体制強化、既存事業は着実な成長を目指す

(百万円)

事業セグメント	売上高			営業利益			営業利益増減額の 主な変動要因
	25/6期 実績	26/6期 予想	増減額	25/6期 実績	26/6期 予想	増減額	
建設関連サービス	4,172	4,250	78	567	590	23	・受注の拡大
人材関連サービス	3,504	4,270	766	205	250	45	・ナスキーキャリアの通年寄与 ・人材派遣の伸長 ・警備入札案件の受注
建設	4,454	4,200	△254	227	280	53	・前期の一部低利益率業務の改善 ・今田建設にかかる顧客関連資産の償却完了に伴う償却費用減
介護	878	920	42	99	68	△31	・管理機能・人員体制の強化に伴う費用増（システム、人員） ・1事業所で事業所区分変更に伴う介護報酬単価減（通常→大規模Ⅰ）
全社調整（差引）	△1	10	—	△626	△648	—	
連結	13,007	13,500	493	472	540	68	

- 成長にむけて「変わる会社」の機運を高めるため、社名の変更を行います



メイホーグループについて

増収増益企業を共創するネットワークの拡大を通じて
一人ひとりがしあわせを実感できる社会を創造する



MEIHO
GROUP

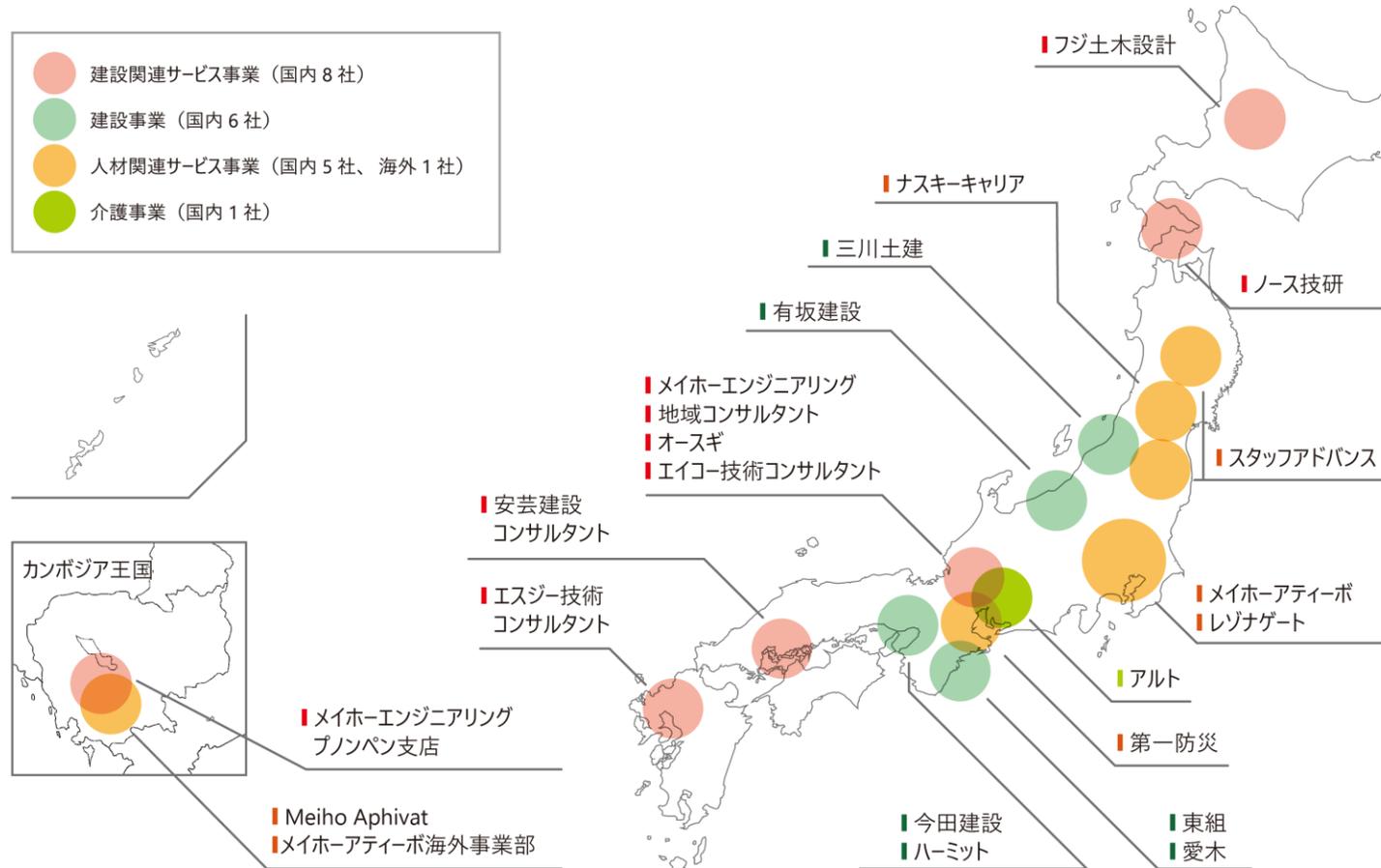
Mの三本柱は、名峰/明峰（明るい峰）を表す山や人の姿を表現しています。

ロゴには「人・企業・社会」、「中小企業・仲間・地域」の繋がりを大切にする思いが込められています。

会社名	株式会社メイホーホールディングス
本店所在地	岐阜県岐阜市吹上町6丁目21番
事業の内容	建設コンサルタント業、補償コンサルタント業、測量業、地質調査業、人材派遣事業、警備業、建設業、介護事業等を営む子会社等の経営管理及びこれに附帯する業務
代表者	代表取締役社長 尾松 豪紀（おまつ ひでとし）
設立	2017年2月1日（創業 1981年7月25日、株式会社メイホーエンジニアリングとして）
資本金	447百万円
決算期	6月末日
連結業績	売上高13,007百万円、経常利益444百万円（2025年6月期実績）
従業員数（連結）	1,244名（2025年6月末現在）
グループ会社数	22社（当社含む、2025年6月末現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（グロース市場）、名古屋証券取引所（ネクスト市場）
証券コード	7369
発行済み株式数	4,696,800株

グループネットワークの状況

- グループネットワークを構成する企業は現在22社
- 2025年5月1日より、ナスキーキャリアがグループに加わりました

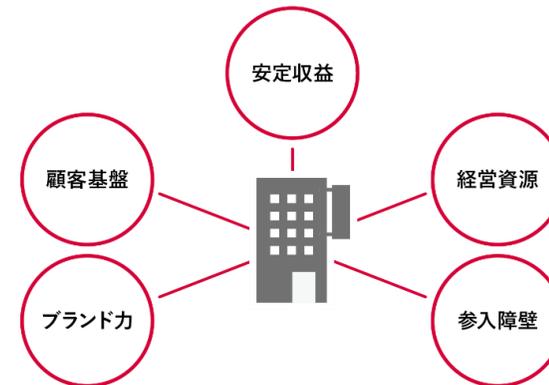


- 実績があり成長可能性のある企業をグループ加入候補企業としています

資本提携の基本方針

資本提携の基本方針		資本提携対象企業の5つの特長	
目的	企業支援プラットフォームのさらなる充実と地域企業の存続	ブランド力	特定の地域で実業を営んでいる
対象とする企業	将来不安を感じている中小企業 成長意欲の高い中小企業	参入障壁	許認可事業である
対象とする企業規模	中小企業～中堅企業	顧客基盤	公共関連事業の元請け企業である
保有方針	長期(売却を前提としない)	経営資源	従業員・技術的リソースを持つ
		安定収益	健全な経営を行っている

候補企業の選定方針



グループ加入時点で安定した収益が見込めるとともに、
グループ加入後は、経営支援により個社の成長を目指します

(参考) 資本提携による業績の見方

- 資本提携により仲介手数料等の一時費用やのれん償却が発生するため、一時的に収益が圧迫されますが、**のれん償却後はグループ収益の底上げにつながります**
- 建設関連サービス事業、建設事業は、単年度業績に着目した場合、受注時期、工期にコントロールできないズレが発生することがありますが、**複数年のトレンドでみることで年度ごとの業績の偏りは平準化されます**



メイホーグループは、企業支援プラットフォームを提供する当社を中核とし、安定した業績を見込むことのできる、建設関連サービス、建設、人材関連サービス、介護を提供する地域企業群によりネットワークを構成しています。



グループネットワーク拡大の歩み①

加入年月		会社名	所在地	事業内容
2006年6月	—	アスカコンサルタント	岐阜県高山市	建設コンサルタント等 メイホーエンジニアリングに合併
2007年9月	—	第一コンサルタント	岐阜県大垣市	建設コンサルタント等 メイホーエンジニアリングに合併
2008年9月	—	ユニバーサル	熊本県熊本市	建設コンサルタント等 メイホーエンジニアリングに合併
2015年4月	—	ソイルテクノス	大阪府豊中市	地盤改良 メイホーエクステックに合併
2015年6月	—	国土コンサルタント	岐阜県大垣市	建設コンサルタント等 メイホーエンジニアリングに合併
2015年12月		スタッフアドバンス	福島県二本松市	人材派遣（製造業）
2016年6月		オースギ	滋賀県彦根市	建設コンサルタント等
2016年6月		アルト	岐阜県岐阜市	通所介護、住宅型有料老人ホーム
2016年8月	—	新和工業	東京都中央区	人材派遣（プラント） メイホーアティーボに合併
2017年6月		愛木	愛知県日進市	法面工事、緑化
2017年6月		東組	三重県尾鷲市	建設業（国道維持管理等）
2017年6月		第一防災	岐阜県岐阜市	警備業（施設、交通誘導）

グループネットワーク拡大の歩み②

加入年月		会社名	所在地	事業内容
2017年12月		エイコー技術コンサルタント	福井県敦賀市	建設コンサルタント等
2018年4月		地域コンサルタント	岐阜県恵那市	建設コンサルタント等
2018年9月		エスジー技術コンサルタント	佐賀県佐賀市	建設コンサルタント等
2021年10月		ノース技研	北海道函館市	建設コンサルタント等
2021年10月		有坂建設	新潟県上越市	建設業
2022年7月		安芸建設コンサルタント	広島県広島市	建設コンサルタント等
2023年1月		三川土建	新潟県東蒲原郡阿賀町	建設業
2023年7月		フジ土木設計	北海道旭川市	建設コンサルタント等
2023年11月		今田建設・ハーミット	大阪府大阪市	建設業（地下鉄関連施設工事等）
2024年2月		レゾナゲート	東京都千代田区	人材派遣（オフィス等）
2025年5月		ナスキーキャリア	宮城県仙台市	人材派遣（建設）

※事業譲受・事業譲渡を除く

※ 2025年10月より、第一防災はメイホーガーディアに、ナスキーキャリアはメイホーアークスに商号変更を予定

将来の見通しに関する注意事項

- ・本資料における業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
- ・本資料に含まれる数値等は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、監査法人による監査またはレビューの対象ではないことにご留意ください。

IR活動に関するお問い合わせ先

株式会社メイホーホールディングス
経営企画部

お問い合わせフォーム

<https://www.meihogroup.com/contact/>



SNS広報アカウント (X,旧Twitter) : @meihogroup_X